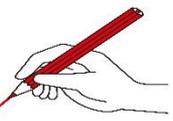


# Move Mountains

5年生通信

4月9日2号



○聞いて 聴いて 訊いて 利いて

5年生のスタートに当たって高学年であり、憧れられる存在になって欲しいことを伝えました。

具体的な行動目標は「きく」をテーマにしました。

## 学年目標

「聞いて 聴いて 訊いて 利いて」

聞いて(hear)…耳で聞く

聴いて(listen)…目と耳と心で聴く

訊いて(ask)…たくさんの人をたよって

利いて(be useful)…人の役に立つ

「なるほど～」 「訊いては苦手かも」 「利くが大切だね」 など様々な反応をしながら聞いてくれました。

ポジティブなリアクションは、集団全体の空気をよくします。

空気のいい集団は、目的に向かって団結して進みます。不思議と、教室全体の呼吸まで揃います。これまでもそうした瞬間に何度も立ち会ってきました。

5人もの新しい仲間を迎えた5年生。個々は自由ですが、集団としては団結して突き進んでいきましょう。

さっそくあった理科の授業では「春を探そう」をしました。校内を自由に散策し 12：40に着席の指示がありました。

12：37頃までグラウンドで懸命に探している姿を4階から見て「真剣にやっているのは分かるけど、間に合うか…」と少し心配していました。

結果、みんなが12：40に座っていて感心しました。

そのことを話すと「当たり前だよ！」と言ってくれた子がいました。**その当たり前がどれだけ尊いものか。**

「当たり前」を「当たり前にする」シンプルなようでこんなに難しいことはありません。今日からも、レベルの高い「当たり前」期待しています。

他の人の心や考えていることは目には見えません。

**見えるのは、行動のみ。**

例えば、

ドアをバン！！と閉める人に「丁寧だなあ」と思うことがあるでしょうか。

花壇を踏んで歩く人に「優しい人だなあ」と思うことがあるでしょうか。

時間を守らない人に「一緒に仕事したいなあ」と思うでしょうか。

どんなに立派な考えを持っていても、行動が伴わないと、周囲からの理解は得られません。

だから

- ・ 4年生の物は持ち帰ります
- ・ ロッカーを綺麗にします
- ・ カゴの中から物を出してから帰ります

といった行動を示しました。

身の回りの整理整頓は、無料で誰しものがすぐにできるおしゃれです。

その行動一つで信頼を得ることさえあります。集団で生活する場ですから、互いに気を「利かす」時は必ずあります。

さっそく今日から授業が本格スタートです。

楽しんでいきましょう！